

# きらり チームほおの木

<笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい>

令和2年11月7日(土)  
文責 伊藤 博子

## 感謝 感謝 感謝

保護者の皆様、先生方、子どもたちに感謝、感謝の10月でした。本当にありがとうございました。

まずは、新型コロナウイルス感染症予防についてです。保護者の皆様には、忙しい朝に毎日、検温をしてくださっていることに感謝申し上げます。また、平日の健康管理はもとより、週末の過ごし方等にもご配慮くださりありがとうございます。おかげさまで、子どもたちは元気に登校し、諸活動に生き生きと取り組んでいます。

そこに、突然のクマ出没！一番初めのクマ騒動の朝、教育委員会より連絡を受け、すぐに緊急メールで保護者の方々にお知らせをしたわけですが、駅方面から登校する子ども達が心配になり、様子を見にガーデンホテルの四つ角に向かいました。ある保護者の方は、「心配なので子どもを学校まで送ってきました。」と話されていました。子どもたちの安全を第一に考え対応していただき、ありがとうございました。その場で交通指導員さんと話をしているとすごい勢いで救急車が来て、駅のほうに曲がったかと思うと、すぐに停車しました。(もしや子どもがクマに襲われたのではないかと)と不安に思っているところへ、駅のほうから来たパトカーが、立っている私たちに向かって、「この辺にクマがいまいます。すぐに安全な場所に避難してください。」と言うではありませんか。一気に不安が募りました。すぐに学校に戻り、その日は、校舎から外に出ないことを指示しました。クマがすぐに確保されることを信じていたのですが、それもかなわず、クマの所在が不明なことから、子どもたちの安全を第一に保護者の皆様にご送迎をお願いすることになりました。保護者の皆様には、お忙しい中、何日も子どもたちの送迎にご協力いただきありがとうございました。もしかしたら、これからも同様な事態になることがあるかもしれません。その際は、よろしく願いいたします。

チームほおの木の先生方の動きも素晴らしかったです。前庭での対応、校庭での対応、チームワークで1つの難局を乗り越える姿に、「すごい先生方だ。」との思いをさらに強くしました。

そして子どもたち。マラソン記録会で披露した鼓笛はいかがだったでしょうか。今年も運動会も市の鼓笛パレードも中止となり、昨年度から一生懸命練習してきた鼓笛を発表することができず、5～6年生は(特に6年生は)内心忸怩たる思いだと思います。何とか皆様に見ていただける場をということで、マラソン記録会にその機会を作りました。決まってからの5～6年生の姿がすごかったです。練習を重ね、心をついにし、当日の披露につなげました。私は、式台から子どもたちの姿を見ていました。一人一人が一生懸命演奏する姿に感動しました。(なんてすごい子どもたちだろう。あなた方は最高。ほおの木っ子、素晴らしい。)と思ったら自然と涙が出ました。

マラソン記録会では、自己新記録を目指し、最後まで頑張るほおの木っ子の姿にさらに感動しました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

さらには、次年度高学年となる4年生の宿泊学習での様子を聞き、とてもうれしくなりました。初めての宿泊学習で、いくつかの課題も見つかったとの話も聞きましたが、それ以上に友達を思い協力する姿が随所に見られ、いい経験になったとのことでした。次世代を担うチームほおの木が育っています。頼もしい限りです。

今日のほおの木発表会はいかがだったでしょうか。子どもたちの頑張りは本当に素晴らしいです。そして、ここまで指導してくださった先生方、素晴らしいです。さらに、子どもたちを家庭で支えてくださる保護者の皆様、素晴らしいです。チームほおの木でこれからも子どもたちのよさを伸ばしていきましょう。